




埼玉県SDGs官民連携プラットフォーム 分科会 活動計画書

令和 8 年度 新規 ・ 継続 (令和 7 年度～)

分科会名称	「水と人をつなぐ、水循環」分科会
分科会提案会員	埼玉県（企画財政部 土地水政策課）
分科会長	土地水政策課長
目 的	<p>水はつながっています。自分の使う水がどこからきて、自分の流す水がどこに行くのか、一人ひとりが知らずして健やかな水の循環を保つことができません。</p> <p>そこで、当分科会では分科会活動を通じ企業、団体、行政が相互に連携し、共に学び、行動することで健やかな水の循環を推進し、持続的に発展する埼玉を実現しようとするものです。</p>
解決すべき課題	<p>大規模なダム等の開発が完成を迎え、県内水需要が安定する今こそ、次世代に向けて意識の改革を。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 異常気象への対応 ・ 自然との共生 ・ 人口減少社会への対応 ・ 水インフラの適切な維持・更新 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>6 安全な水とトイレ を世界中に</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>9 産業と技術革新の 基盤をつくろう</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>15 陸の豊かさも 守ろう</p> </div> </div> <p>節水（水が足りない）から 水の循環を健やかにする時代へ。</p>
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会員間のミーティング（情報交換、相互研修） ・ セミナー等の開催（専門研修） ・ グルーピングによる具体的な活動の検討、実施（実践活動） <ul style="list-style-type: none"> ➢ 水源地域振興 PT（水源地域を舞台としたイベントの実施等） ➢ 森林整備・保全 PT（森林整備保全活動の実施等） ➢ 水循環教育・啓発 PT（子ども記者による調査・研究発表等）
期待される成果	<p>【県民】日々当たり前前に使用している水との関わりを水循環の一部として意識し、水資源の重要性を再認識することで、健全な水循環に関わる行動につながる。</p> <p>【企業・団体】事業活動における水量の削減や水源地保全など、社会的な活動が実施される</p>